

# 田原公民館報

令和2年  
12月号



発行  
公益財団法人  
奈良市生涯学習財団  
田原公民館  
奈良市茗荷町1078-1  
TEL 81-0888  
発行責任者  
清原 弘章

## 「今年をふりかえる一字」

館長 清原 弘章

早いものでもう令和2年も残すところ1ヵ月となりました。この時期になるといつも「今年の漢字」を自分なりに考えます。

「禍」「肅」「密」など、今年あまり良いイメージを抱かせないものもあれば、「刃」「香」など、今年目にした、耳にしたことを思い起こさせるものもあります。漢字1字で多数の人が共通の記憶を思い返すことができるというのは、考えるとすこいことですね。

今年は、学校の臨時休校、緊急事態宣言、五輪延期など、やむなしとはいえ、私たちの生活を大幅に変えなければならぬ一年でした。

そんな中であっても、明るく元気な子どもたちや、委縮することなく活躍される地域の方など、コロナ禍だからこそと挑戦する姿を見ると、勇気づけられます。

先日朝ドラ「エール」で、ふさぎ込んだ友人の歌手に「自分たちにしか伝えられないものがある」と、主人公が高校野球の大会歌「栄冠は君に輝く」を歌わせる話を見ました。それから私の中では「輝」が一押しです。来年に向けて暗くならず、できること、やりたいことをやろうと頑張ることが、自分も周囲も輝かせるのだと思つて。

## 田原なんでも文化祭

「ご来場ありがとうございます」

「ごさいました！」

徐々に寒さが増してきた11月の初旬、7日(土)と8日(日)に、今年も「田原なんでも文化祭」を開催しました。

初日の天気はあいにくの雨模様。でも公民館は活気に包まれていました。

プレイベントとしてジャンボかぼちゃと菊の展示を行い、自主グループによる作品展示と舞台発表(ビデオ上映)を行いました。

コロナ禍のおり、いつもよりごちんまりとした文化祭ではありましたが、小学生作品なども展示したことで、ご家族で見に来られる方も多く、2日で200人以上の来場がありました。

新たな試みであった学習発表のビデオ上映については、「発表している自分たちの姿を見る機会はどうないからよかった」と評価をいただきました。



## 竹林整備と竹材活用を考える

「田原まち創り講座

「竹の再生」

春はタケノコを味わい、夏は水鉄砲の材料になり、秋の台風と冬の雪をしなやかに逸らせる竹林。昔から生活に様々な形で活かされてきましたが、昨今では整備の手が追いつかない竹林も増えてきています。

京都府木津川市のNPO法人「加茂女」では、竹の整備とともに、邪魔ものではなく役立つものとして、竹を活用した新たな産物を作っておられます。田原地域でも参考にできればと、今回お話をさせていただくことになりました。活動のきっかけやこれまでの経緯、今後の展望などを伺い、田原地域でもできることを考えましょう。

日時：令和2年12月2日(水)

午後1時30分～4時

場所：田原公民館 2階 集会室

講師：NPO法人 加茂女(かもめ)

理事長 曾我千代子さん

対象：田原地区在住の成人

※申込みは、電話、FAXでも受け付けています。お気軽にお電話ください。

TEL/FAX 0742(81)0888

田原公民館 清原・上西



**ちょっと聞かせて!**



田原公民館の  
**自主グループ**

聞き取り：  
西久保美文

**ぷるるん会**  
[こんにゃく作り]

おおひがし よしこ  
(大東 好子 さん)

▼グループ結成のきっかけは? ●平成16年に公民館主催の講座「こんにゃく作り」に参加し、その後有志でグループを作り活動を

始めました。「豆作り」講座では味噌作りや豆腐作りにも挑戦してみました。「ぷるるん会」という名前は、こんにゃくはぷるるんとしているところから名付けました。

▼活動されていて苦労されたことがありますか? ●芋の確保が一番大変で、最初は自分達でも作ってみましたがなかなか上手く育たなかったのが今はいろんな人に分けてもらっています。こんにゃく作りを始めた頃は石灰や水加減が上手くできなくて柔らかすぎ、ぐにゃぐにゃになったり硬すぎたりと味も変わり試行錯誤しながら作ってきました。

▼活動していて楽しかったことは? ●こんにゃく作りは皆で作ることが楽しくわいわいといながらやっています。豆作りから始まる味噌作り、豆腐作りや畑の講座等公民館のお手伝いもして一緒に自分達も勉強させてもらっています。「田原なんでも文化祭」や「生涯学習フェスタ」などで、おにぎりやこんにゃく、お餅などの販売するのも楽しみの一つで



した。最近では皆さんよりこんにゃくが美味しうと言われるようになり嬉しく思っています。▼今後の活動については? ●こんにゃく作りだけでなく、畑作りにも挑戦しています。いろいろな講座で公民館のお手伝いができるといいなと思っています。▼グループ以外の方に一言 ●こんにゃく作りだけでなく味噌作りや豆腐作り等に興味のある方は一緒にしませんか。ぷるるん会まで連絡下さい。

**田原太鼓・風雅**  
[和太鼓]

たけにし たかこ  
(竹西 多香子 さん)

▼グループ結成のきっかけは? ●公民館で講座が始まり、そこから自主グループで活動を始めました。目的は和太鼓を通して地域の方々とのふれあいや和太鼓

で音楽の楽しさを伝え、日本の伝統芸能として祭りや儀式に参加して未来に伝え行く活動ができればとの思いからです。「風雅」という名前は、特にこれといった意味はなく、なんとなく和太鼓の音色が風にのって遠くまで響き渡り雅な空気になれば・・・という感じからです。▼活動されていて苦労されたことありますか? ●子供、

女性のメンバーが多いため、重たい太鼓の運搬や移動が大変なことが多いです。また、学校の行事(試験など)やお仕事の都合で練習をお休みされる場合があるので、その時の少人数での練習方法に苦労します。

▼活動していて楽しかったこと、印象に残ったことは? ●演奏後に多くの拍手を頂いたこと、



**12月の公民館行事とその他のお知らせ**

- 2日 (水) 田原まち創り講座～竹の再生～
  - 5日 (土) プチ田舎暮らし・田原-わさび大根-
  - 9日 (水) はじめてのキーボード⑤
  - 12日 (土) TAWARAキッズ⑥
  - 16日 (水) プチ田舎暮らし・田原-串柿としめ縄-②
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、さらに延期・変更・中止することがあります。

**年末・年始の休館日・開所日**

- 田原公民館  
12月27日(日)～1月5日(火) 休館日
- 東部出張所田原分室 (連絡所)  
12月24日(木) 年内最後の開所日  
1月 5日(火) 年明け最初の開所日



激励や応援のお声を頂いた時は、やっつけて良かったと思います。また、お祭りや行事などで演奏した時は食事など振舞っていただけることがありますので、それも楽しみのひとつです。▼今後の活動については? ●例年は4月の「柳生さくら祭り」から始まり、各地のお祭りや神事、行事などで演奏しております。今年も、出演予定はありませんが来年はできることを願っております。▼グループ以外の方に一言 ●初級、中級、上級と3クラスに分かれていますので、老若男女、経験、レベルなど全く関係なく、誰にでも楽しめる日本の伝統楽器「和太鼓」は、叩けば誰にでも簡単に音は出せますが、実はとっても奥深い難しい楽器でもあります。その入門として、毎年6月頃から公民館の講座「チャレンジ和太鼓」の開催に協力しています。来年も皆さんのチャレンジお待ちしております。

**国見山に登ってきました**



文化祭も終わってほっと一息ついたころ、ちょうど紅葉も見ごろの週末に、数人での国見山ハイキングに参加しました。田原公民館へ来て半年たって初めて、地域の方からお誘いいただき登ることができました。今回はほっとステーションから出発して日吉神社まで、2時間30分のコース。途中山頂を含めて何箇所か展望の良い場所もありました。田原地域はもちろん、奈良市街から郡山市街、名阪郡山インターから京奈和道まで見晴らせ、元は米相場を連絡する旗振り山であったことなど、解説もしていただきました。

**奈良市都祁保健センターからのお知らせ**

**○妊娠・出産・育児などの総合相談窓口**

子育てに悩みや不安はつきものです。一人で抱え込まず、少し肩の力を抜いて、お気軽にご相談ください。また、妊娠が判明したら、都祁保険センターへ。妊娠届出とともに母子健康手帳をお渡しし、ご相談に応じます。

<日時> 平日 8時30分～17時15分  
<場所> 都祁保険センター  
※ 訪問・来所・電話での対応が可能です。

申込・問合せ  
奈良市都祁保健センター TEL 0743(82)0341